

## 【生活科学科～11月～】



2年生活科学科です！

今回は11月10日(日)～13日(水)までの修学旅行について紹介します。

1日目は、飛行機での移動でした。薬師寺や奈良公園に行きました。ご住職の法話がとても面白く、また、天然記念物の鹿と触れ合いました。とても可愛かったです。



2日目は、京都での自主研修でした。最も心に残っているのは、伏見稲荷大社です。おみくじを引いて大吉ができました！何か良いことがあるといいなと思います。

3日目は、ユニバーサルスタジオジャパンに行きました。

今までテレビで見ていたミニオンやスヌーピーなどのキャラクターたちに実際に会うことができました。アトラクションはスリル満点で楽しかったです。お昼はミニオンのプレートを食べました。いろどりが鮮やかで、食欲をそそるプレートでした。今後予定している食物調理検定の参考にしたいと思います。



4日目は、大阪道頓堀を散策しました。たこ焼きやフルーツ飴を食べました。道頓堀の活気や人々の賑わいを肌で感じることができました。

3泊4日という短い時間でしたが、友達と仲を深めながら、クラス全員で修学旅行を楽しむことができました。

(2年生活科学科・農業委員)

## 【生活科学科～10月～】



3年生活科学科、福祉コースです！

私たちは「課題研究」の授業で、4月から12種類の作物を育ててきました。

今回はその中のサツマイモを使い、サツマイモパーティーを行いました☆

写真1・2枚目：

サツマイモの収穫を行いました。

長いツルをみんなで引っ張り、大きいものから小さいものまでたくさんのサツマイモを収穫できました。



写真3枚目：

焼き上がったサツマイモです。

ほかほかで甘く、とても美味しかったです。

さつまいもは収穫してから、風通しの良い日陰で1週間ほどおくと、少しずつ甘みが増していきます。

これを追熟(ついじゅく)といいます。



自分たちの手で栽培から収穫、調理まで行ったことで、苦労や喜びを感じ、達成感を味わうことができました😊

(3年生活科学科・農業委員)

## 【生活科学科～9月～】

1 年生活科学科です！

私たちは現在、家庭総合の授業で「アウターパンツ制作」を行っています📐

今回は作業を終えたところまで紹介します☆

① 1人1枚、布を準備し、軽くアイロンを掛けます。  
これを“地なおし”といいます。

(写真1枚目)

② 布がずれないように、机の端に布を合わせて、ものさしとチャコペンを使って長さを測り、決まった場所に印をつけます。

(写真2枚目)

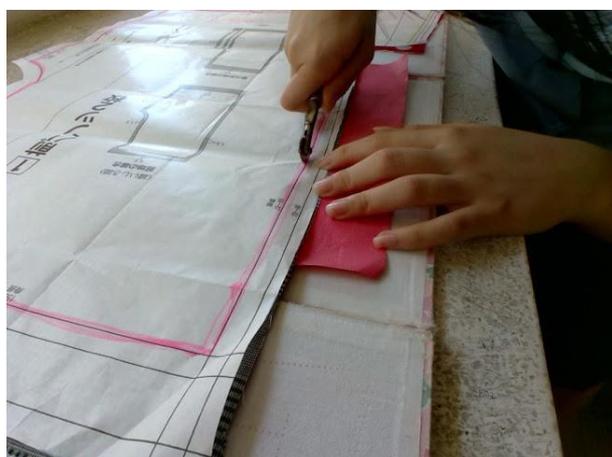
③ 型に合わせて裁断し、さらに型に沿ってリッパーとチャコペーパーを使って布に印をつけます。

(写真3枚目)

まだ作業は途中ですが、今行っている作業はここまでです。

アウターパンツを作るのは初めてなので、難しい作業が多いのですが、先生からアドバイスをいただいたり仲間と協力し合ったりしながら、完成を楽しみに全力で頑張りたいと思います！！

(1年生活科学科・農業委員)



## 【生活科学科～6月～】



2年生活科学科、生活福祉コースです！

私たちは、総合実習の授業でピーマン、トマト、エダマメ、ジャガイモ、キュウリ、メロン、スイカなどを育てています。

初めての畑づくりだったので、分からないことが多かったですが、先生方の指導を受けながら土づくりから始め、現在少しずつ収穫ができるようになってきました。



畝をつくった際、低い姿勢での作業だったため腰を痛めてしまい、農作業に関わる方々の根気強さを痛感しました。また、グループのみんなで協力することで、効率よく作業を進めることができました。

現在の畑の様子(6月末時点)を写真でお見せします！



1枚目: 写真を見て分かる通り、雑草がとても多いです。除草作業を欠かさずに行いたいと思います。

2枚目: 枝豆は直播したため、鳥に食べられてしまいました。そこで、ポットである程度育ててから、補植を行いました。

3・4枚目: 特にトマトとメロンが順調に育っていました。トマトは実がついていました。



みんなで一生懸命管理をしていきます。  
美味しく育てほしいです！

(2年生活科学科・農業委員)

## 【生活科学科～5月～】

3年生活科学科、福祉コースです♪

私たちは、「課題研究」の授業で、トマト、ナス、大葉、キュウリ、スイカ、ジャガイモ、ゴボウ、サツマイモ、トウモロコシ、カボチャ、ピーマン、エダマメの12種類の野菜の栽培を2人1組で行っています。

美味しい野菜を作るために、自分たちで畝づくりから行いました。

鍬で畝をつくり、ふかふかの土をつくることができましたが、鍬が重く、使い慣れていないのでとても大変でした。

また、マルチング作業も行いました。マルチングを行うことで、地温の調節や土壌水分の蒸発・泥はねを防ぐことができるので、野菜を丈夫に育てることができます。

畑作業の様子をお見せします。

1・2枚目の写真は、畝を立てている様子です。

鍬やスコップ、ホー、ものさしなどを使い、支柱の紐に沿って真っ直ぐになるように作業しました。

3枚目の写真は、マルチングを行っている様子です。

畝の周りにマルチシートを埋める溝をつくり、空気が入らないようにマルチの裾を土で押さえながら広げていきます。3人で行うことできれいに仕上げることができました。

4枚目の写真は、ナスの苗を定植している様子です。

定植のポイントは、定植前に畝にたっぷりとかん水して（水をたくさん含ませて）から行うことです。定植をした後は、マルチ上部の汚れを流し落とします。

現在、暑い日や雨の日でも圃場に出て、畑作業を行っています。

とても大変ですが、野菜が育っていく過程を間近で観察することで、学びになり、そしてやりがいを感じています。愛情を込めて育てていきます！



(3年生活科学科・農業委員)